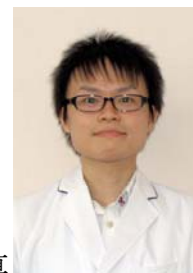


## 和歌山病院での実習を終えて



橋本 真

3年ぶりに訪れた国立和歌山病院での研修は、とても有意義な時間でした。

特に、外来において、これまでの研修では予診のみで終わってしまうことがほとんどであったところを、治療開始から終わりまで診させて頂けたことは良い経験になりました。身体所見から検査結果を予想し、結果を吟味し、自身で治療法を考えた患者さんが、数日後に笑顔で来院される姿を見ることができたときはすごく嬉しかったです。たまたま手技を行う機会が少なかった時期だったと先生がおっしゃっておられましたが、それでもチャンスがあれば気管支鏡検査も積極的にトライさせて頂けて有り難かったです。

そして、日々の診療に加えて、5回生の臨床実習以来の胸部レントゲン写真・南方塾。研修医となった視点から、日々の診療で疑問に思った点を質問すると、いつも目から鱗の知識を教えて頂けたので、実は楽しみにしていました。有難うございます、南方先生。学生の頃、私の間違っただけを次の班に流し続けたことは忘れていませんが・・・指導していただき、心から感謝しております。

周囲の職員の方との距離も近かったこともあり、色々な視点からアドバイス頂くことも多かったです。薬剤の細かいことを教えて頂いたり、喀痰のグラム染色像を細菌検査室で細かく教えて頂いたことなども、とても勉強になりました。

また、たまたまイベント事が多かったこともあり、バーベキューやボウリング大会に参加させて頂けてとても楽しかったです。一人でコケて一人でケガして、骨折れたとってわざわざレントゲンまで撮影し、南方先生に「骨折なし、打撲」と所見をつけられた時の恥ずかしさは余計でしたが・・・

最後に、周囲で支えて下さった職員の方々に、感謝を申し上げたいと思います。疑問があればいつでも丁寧に答えて下さり、時には冗談交じりに気さくに話して下さった先生方。不慣れな僕にもいつも優しくアドバイスを下さった看護師さん達。処方わからないことがあればすぐに教えて下さり、時には間違いを訂正して下さった薬剤師さん達。検査結果から診療へのアドバイスを下さった技師さん達。宿舎の手配など生活面でもサポートして下さった事務の方々。とっっても気さくに話しかけて下さった秘書さん達。皆さんのお陰で、楽しく仕事をさせて頂きながらも医師として少しでも成長できたのではないかなと感じています。

1ヶ月間という短い期間でしたが、本当に有難うございました。